○令和2年度業務実績報告書に関する質疑事項等

ページ	No.	委員	質 問 事 項	担当所属	札幌医科大学回答
14	1	鈴木委員	「指標・数値目標」欄で入学後の方が数値が下がっているのは何故なのでしょうか。	学務課	各種取組の参加者の満足度等は、アンケート集計結果によるものです。 入学前後の数値の違いについては、アンケート対象者・アンケート内容が異なる ことによると考えます。 入学前アンケートは、本学で実施したイベントに参加した生徒を対象として、イ ベント終了後にアンケートを実施したイベント、参加した生徒を対象として、イ ベント終了後にアンケートを実施したいよす。入学後アンケートは、本学入学者 を対象としていますが、参加したイベント、参加イベント数、参加有無の違いが あるため、常時閲覧可能な旧等の広報内容についてアンケートを実施していま す。 なお、令和2年度は、例年実施していたオープンキャンパスの開催を中止とした ため、医学部では本学受験者を対象とし、常時閲覧可能な旧等の広報内容につい てアンケートを実施しています。保健医療学部においてはオンラインにより実施 したアカデミックセミナーの参加者を対象としアンケートを実施しています。
15	2	鈴木 委員	入試問題の外部チェックとは、専門業者へのチェック依頼ということでしょうか。	学務課	お見込みのとおりです。(業者名については非公表と致します。)
16	3	鈴木委員	研究科収容人数充足率の目標を達成できなかった理由をご教示ください。	学務課	医学部の修士課程は、4年制の他学部出身者を対象としているため、当該課程への進学希望者は、他大学を卒業後、研究者になるため医学博士号の修得を目指す学生や、認定遺伝カウンセラーの資格取得を検討している学生等が考えられますが、近年は研究者を目指す学生が減少傾向にあることが進学者が少ない理由として挙げられます。 お、認定遺伝カウンセラーの資格取得を目的とした進学希望者は増加傾向にありますが、志願者数が担当教員の指導可能定員を超えることから、当該課程全体では定員割れを起こしていても、学生の受け入れができないのが現状です。
16	3	苫米地 委員	研究科への進学者が少ないそもそもの要因は何なのか(経済的問題では?)。現段階で分かっている学生のニーズは何なのか。教えて頂きたい。	学務課	同研究科において定員を下回っているものの、博士課程については収容率の数値目標を上回っていることから、本学としては進学者が少ないとは考えておりません。経済的な問題については、大学院への修学には、入学金や授業料、生活費など多くの費用が必要となることから、負担を考慮して大学院への進学自体を選択しない、あるいはできない学生がいないとは言い切れませんが、本学では、経済的に困窮している学生に対する授業料減免制度を設けるなどして、可能な範囲で修学の機会を確保しているところです。次に、数値目標を下回った医学研究科修士課程についてですが、医学部の修士課程は、4年制の他学部出身者を対象としているため、当該課程への進学希望者は、他大学を卒業後、研究者になるため医学博士号の修得を目指す学生や、後述する認定遺伝カウンセラーの資格取得を検討している学生等が考えられます。しかしながら、近年は研究者を目指す学生があることが進学者、ひいては進学希望者が少ない理由として挙げられます。改善策としては、①広範囲に存在すると考えられる潜在的な希望者を把握し、的確にアプローチすること②説明会の開催などにより、修士(医科学)修得後のより魅力的なキャリアパスを提示することの開催などにより、修士(医科学)修得後のより魅力的なキャリアパスを提示することの開催などにより、修士(医科学)修得後のより数量に対して学生の積極的な受け入れ検討を促すなど、学内外に向けて認知度向上を図っていくことが必要であると考えています。現段階で把握している学生のニーズは、博士課程への進学に必要な学位修得のほか、遺伝カウンセリングコースが、遺伝カウンセラー養成課程として「日本遺伝カウンセリング学会・日本人類遺伝学会」から認定されていることが挙げられます。

ページ	No.	委員	質 問 事 項	担当所属	札幌医科大学回答
16	3	庄司委員	「研究科収容人数充足率(修士課程)」について、数値目標を達成することができなかった理由を御教示下さい。	学務課	医学部の修士課程は、4年制の他学部出身者を対象としているため、当該課程への進学希望者は、他大学を卒業後、研究者になるため医学博士号の修得を目指す学生や、認定遺伝カウンセラーの資格取得を検討している学生等が考えられますが、近年は研究者を目指す学生が減少傾向にあることが進学者が少ない理由として挙げられます。 なお、認定遺伝カウンセラーの資格取得を目的とした進学希望者は増加傾向にありますが、志願者数が担当教員の指導可能定員を超えることから、当該課程全体では定員割れを起こしていても、学生の受け入れができないのが現状です。
20	7	鈴木 委員	「能動的学修」を導入した科目をご教示ください。またこれは「アクティブ・ラーニング」のことでしょうか。	学務課	令和2年度(第1学年)新カリキュラムでは、「初年次セミナー」を新規開講し、反転授業+アクティブラーニング(AL)の形式で初年次教育を行っています。また、既存の「新入生チュートリアル」・「医学概論/医療総論」などにおいても、課題探求型の学修機会を増やしたところです。他の科目においても、講義+ALを基本とした自己主導型学修を促す教育にシフトする傾向にあります。
22	8	鈴木委員	Web講義とコロナ禍での遠隔講義の違いをご教示ください。	学務課	インターネット回線を使用しているという点において、遠隔講義もWeb講義に含まれると考えますが、令和2年度の新型コロナウイルス感染拡大防止を目的とし、対面授業をテレビ会議ツールにより遠隔授業に切り替えたものを「遠隔講義」と記載しています。
23	9	鈴木委員	単位認定に関する学生からの異議申し立て制度があればご教示ください。	学務課	令和2年度に制度を導入しました。 合否結果に疑義がある学生は、成績の誤記入等、担当教員の誤りであると思われる場合、シラバスや授業時間内での指示等により周知している成績評価の基準や 方法に照らして、誤りがあると思われる場合に限り、「合否に対する疑義申立 書」を医学部長に提出することにより、疑義申立てができることとしています。 ※令和2年度申立件数:2件(いずれも採点に誤りはなし)
27	12	鈴木委員	学生アンケートの回答者数と詳しい内訳をご教示ください。	学務課	公衆衛生看護学専攻学生12名(全13名中1名休学のため除外)に対してアンケートを実施し、12名全員から回答を得ました。 回答結果は、「実習場面では、教員や実習指導者から適切に助言・指導が受けられた」、「教員や実習指導者は、学生の考えや行動を尊重してくれた」等といった指導の関わりに関して、また、「実習に使用する物品に不足はなかった」、「実習施設は学生を受け入れてくれる雰囲気だった」といった施設の環境に関する設問に対し、12名全員が「満足」又は「概ね満足」と回答しました。
28	13	鈴木 委員	学生支援会議を年2回開いたのは結構ですが、10月、12月と、何故短期間に2度開いたのかお教えください。	学務課	令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大により、遠隔授業が中心となるなど 教育や学生生活に影響が及んだことから、コロナ禍における講義・学生生活に係 る学生からの要望・問題点に特化した会議を第1回目として開催し、次に例年と 同様に、学修活動及びサークル活動など幅広い要望についての会議を開催したこ とから、短い期間に2回開催することとなりました。
28	13	鈴木 委員	障がい学生に対する学修支援体制があればご教示ください。 	学務課	身体に障害を有する学生に対する修学上の配慮等については、「身体に障害を有する学生に関する委員会」を設置しています。また、メンタルヘルスの不調を有する学生に対しても学生担当教員、精神科の医師、保健管理センター及び学務課等が連携し、個々の学生に応じた支援担当チームを設置し、対応しています。
35	20	鈴木委員	脳卒中、心臓病、その他の循環器病に係る対策に関する基本法に沿った取組について、具体的にご教示ください。	病院課	「健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法」第7条に基づき、保健、医療又は福祉の業務に従事する者は、国及び地方公共団体が講ずる循環器病対策に協力し、循環器病の予防等に寄与するよう努めるとともに、循環器病患者等に対し良質かつ適切な保健、医療又は福祉に係るサービスを提供するよう努めることとされています。 当該法律に係る取り組みとして、循環器病患者等に対し良質かつ適切な医療を提供するよう、全道の医療機関に循環器の専門医の派遣を行っています。

ページ	No.	委員	質 問 事 項	担当所属	札幌医科大学回答
40	24	鈴木 委員	手術支援ロボット手術件数が今一つ伸びていないようですが、原因をご教示ください。	病院課	新型コロナウイルスの影響により入院患者が減ったことが大きな要因と考えられ ます。
42	26	庄司 委員	「理学療法士及び作業療法士の受け入れ研修生数」について辞退者が生じたことにより数値目標を達成することができなかったとのことですが、辞退の理由を御教示下さい。	病院課	研修合格通知後、本人より「大学院に合格し、そちらに進みたい」と申し出があ り研修を辞退したものです。
43	27	鈴木委員	医薬材料費の割合、病床利用率、共に目標値をクリアできませんでしたが、コロナ禍が影響しているのでしょうか。	医事経 営課	新型コロナウイルスの影響により一般患者が減少し、病床利用率は下がりました。また、一方で、治療を延期することができない高度医療を必要とする患者は減りませんでした。高度医療を必要とする患者は、高額な医薬品を必要とするケースが多く、そのことが医薬材料費比率の目標を達成できなかった原因と考えております。 なお、病床利用率の数値目標は令和6年度時点となっております。
43	27	成田委員	「国公立大学・公立病院が参加しているベンチマークシステムを利用している」とありますが、他の国公立の特定機能病院に比べて、医薬材料費の割合の現状はどのように評価されていますか。また、価格交渉の結果、成果が上がったケースがありましたか。	医事経営課	令和元年度データ(直近)では、51大学のうち当院の医薬材料費比率については 40位となっておりますが、令和2年度には医薬材料の価格交渉を行い、約380百万円の効果があったことから、それを加味すると令和2年度の医薬材料費比率は 40.9%となり、平均値付近と考えております。医薬材料の価格交渉では、全国平均より高く購入している医薬材料を抽出し、ベンチマークシステムや近隣病院の平均価格を参考に、価格交渉を行いました。 なお、令和2年度については、新型コロナウイルスの影響により、治療を延期することができない高度医療を必要とする患者の割合が増加した結果、抗悪性腫瘍薬の使用量が増加するなどし、医薬材料費比率が悪化したものと考えております。
43	27	庄司委員	(1)効率的、効果的な医薬材料費の執行に向けた価格交渉を行ったとのことですが、当該価格交渉の具体的な内容を御教示下さい。 (2)今後の低価格薬品群の導入促進等の具体的な計画がありましたら、当該計画の具体的な内容を御教示下さい。 (3)高度医療の提供に伴う高額医薬品の使用量が増加したとのことですが、具体的な内容を御教示下さい。 (4)上記(3)以外に医薬材料比率が数値目標を達成することができなかった理由があれば、当該理由を御教示下さい。	医事経営課	(1)ベンチマークシステムや近隣病院の平均価格を参考に、全国平均より高く 購入している医薬材料を抽出し、事業者と価格交渉を行いました。 (2)後発医薬品・バイオシミラーは年2回(6月・12月)薬価収載されるタイミングに合わせ、速やかに薬事委員会にて導入の審議を行うほか、毎月開催の会議にて後発医薬品等の使用状況を公表するなどして、当院における先発医薬品の使用頻度を鑑みながら、積極的に導入していきます。なお、令和3年度は、後発医薬品等の院内使用率目標を85%以上(昨年度80%以上)としたところです。 (3)外来化学療法室で活用するキイトルーダ、オプジーボなどの抗悪性腫瘍薬の使用量の増加があげられます。 (4)新型コロナウイルスの影響により一般患者は減少しましたが、治療を延期することができない高度医療を必要とする患者は減りませんでした。高度医療を必要とする患者は、高額な医薬品を必要とするよいます。
44	28	成田委員	地域医療機関支援のため多数の医師を非常勤もしくは当直アルバイトに派遣していると思います。特に「医師の働き方改革」の観点から、個々の医師の勤務実態を正確に把握する必要がありますが、現状はいかがでしょうか。仮に時間外勤務が制限時間を超えていた場合、大学が地域の医療機関への派遣を引き上げることが懸念されていますが、このことに関してどのように対処される予定でしょうか。(教急医療を担っているのは公的病院だけではありませんので、民間医療機関も含めてお答えください)	病院課総務課	本学では関係医師等で構成する医師の働き方改革ワーキンググループにおいて、 医師の働き方に関する実態調査を行っており、近く、兼業を含めた時間外勤務時 間数の把握を行うこととしています。 今後、医師労働時間短縮計画の策定(医師の特別則の適用)にあたっては、地域 医療の実態や本学の地域医療への役割を十分踏まえながら、上記WGで検討を進 めることとしております。
47	30	成田委員	札幌医大として保有するべきDMATの目標チーム数は何チームで、現状との乖離があるとすれば目標を 達成していく計画はどうなっていますか。	病院課	現中期計画期間開始当初に5チーム保有しており、中期計画期間終了の令和6年度末までに2チーム以上増の7チーム以上の保有を目標としたところです。 なお、現時点で目標値の7チームを保有しており、今後ともチーム数の維持・増加を図っていくこととしています。
53	34	鈴木 委員	医学部では、高校出前講座は行っていないのでしょうか。	経営企画課	医学部の地域・社会貢献活動として、道民を対象とした公開講座やWEBセミナー、 メディカルカフェ等の開催を行っています。
56	37	鈴木 委員	特任教員とは、教授・准教授等の職層と異なり、所謂任期制のURAに近い職務と考えてよろしいのでしょうか。	研究支 援課	お見込みのとおりです。

ページ	No.	委員	質 問 事 項	担当所属	札幌医科大学回答
59	40	鈴木委員	理事長の権限を牽制する仕組みがあればご教示ください。	画課	大学運営上の重要事項については、役員会等の合議制審議機関において審議・決定を行い、意思決定プロセスにおける透明性の確保や適正な意思決定の担保を図っております。 なお、理事長選考会議においては、公平性及び公正性の観点等から、複数の外部委員を選出するとともに、選考会議委員は推薦資格をもたないこと、同会議が理事長の解任の申出に関する事項、業務執行状況の確認に関する事項の審議を行うこと等を規定しています。
59	40	苫米地 委員	「理事長政策検討会、理事長懇談会」の構成員と各会の役割を教えて下さい。また、「様々な課題に関する検討を行った。」とありますが、どのような成果が得られたのですか。	経営企画課	○構成員 理事長、副理事長、理事、医療人育成センター長、事務局長、事務局次長、病院事務長(両会とも同じ) ○各会の役割 ・理事長趣談会:大学経営、教育、研究等に関する政策の検討 ・理事長懇談会:大学経営、教育、研究等に関する政策の検討 ・理事長懇談会:大学経営、教育、研究等に関する課題についての意見交換及び認識の共有化等 ○主な検討成果 ・広報等の情報発信の課題等を整理し、広報ポリシーの策定等、広報活動の取組強化に反映。 ・新型コロナウイルス感染症対策業務に係る表彰の実施について意見を聴取、対象業務や範囲等に係る検討に反映。
60	41	鈴木 委員	教員の業績評価基準は、医学部、保健医療学部、医療人材育成センター理系・文系それぞれに策定されているのでしょうか。	総務課	各学部等共通の「教員業績評価基準作成方針」において、評価基準は医学部、保 健医療学部、医療人育成センターごとに設定することとしています。
63	44	成田委員	多様な働き方を評価する尺度の一つに「時短」職員の割合が挙げられますが、特に女性医師において現 状把握はなされていますか。	総務課	短時間勤務の制度である「育児部分休業」や「育児短時間勤務」の承認を受けた 職員数は把握しています。 (R3.7現在、上記制度を利用している女性医師はおり ません。)
63	44	苫米地 委員	「管理職に占める女性の割合」は実績21.6%、目標22%、4/1日時点で23.3%で、「B」評価となっています。これらの数字を見ると、ほぼ目標が達成できていると考えます。そもそも「21.6%と22%」は数字的な差がありますが、実質的な差異は無いようにも思います。数字だけで機械的に評価するのではなく、項目によっては内容も含めて評価すべきではないでしょうか。類似の評価が他にもあるようにも思います。	経営企画課総務課	「22%以上」の目標値は、一般事業主行動計画においても目標に設定し、女性職員が能力を発揮できる環境整備等の取組を推進しており、第3期中期計画においても安定して達成するよう数値目標に設定したものです。本項目については、新型コロナウイルス感染症の影響が少ないものとして、数値指標の達成度を踏まえた評価を行っており、また、他の事業に係る取組実績も含めて点検・評価を実施した結果、「一般事業主行動計画(第2期)」の策定が年度内に完了しなかった点も考慮して「B」評価としました。
65	46	鈴木委員	科研費申請について、教員に対して何らかのインセンティブがあればご教示ください。	研究支 援課	科研費への申請は、研究に必要な資金を自ら獲得するという観点から、教員 (研究者) として研究を実施する上で必要なことと考えておりますので、申請に対するインセンティブは特に設けておりません。
65	46	庄司委員	「科学研究費補助金の申請数」について、数値目標を達成することができなかった理由を御教示下さい。	研究支援課	令和元年度の目標未達成を受け、令和2年度は教員等研究者に対して制度説明会や科学研究費補助金の申請書作成に関するレクチャー、事前調査などを新たに実施し、積極的な応募に向けた取組を進めたところです。その結果、令和2年度の科研費申請件数は306件となり、前年度を44件上回り、単年度では目標数値に対して95%まで引き上げたところです。しかしながら、中期計画の指標である年平均の目標数値については、元年度の数値の影響が大きく、前年度から7ポイント増の88%、284件に留まり、達成には至らなかったものです。科研費の申請は、既に採択された研究課題を保有している場合、基本的に新たな課題について申請ができないことから、前年度の採択件数が増えると申請件数が減少する傾向となりますが、令和3年度においては、効果のあった制度説明会や申請書類作成に関するレクチャー、事前調査について、実施方法や時期を工夫するなどして、更なる応募の促進を図って参ります。

ページ	No.	委員	質 問 事 項	担当所属	札幌医科大学回答
66	47	成田委員	学納金督促の効果が報告されていますが、コロナ禍で学費の減免や猶予をしている学生はどのくらいいますか。	学務課 (経営企 画課)	令和2年度における授業料減免は、高等教育の修学支援新制度対象が前期・後期併せて全額免除が64名、2/3減免が23名、1/3減免が6名となり、大学独自減免対象が前期・後期併せて免除が34名、1/2減免が33名、1/3減免が42名となっています。また、新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変した学生に対し、国及び道からの補助金により授業の減免をしていますが、その対象は、全額免除が10名、1/2免除が4名、1/3減免が4名となっています。 延納の申出があった学生は、前期・後期併せて9名となっております。※全体で約17%の学生が減免・猶予制度を利用している状況です。
68	49	鈴木 委員	男女共同参画の観点から、保育所の整備は現時点で必要十分と考えておられますでしょうか。	総務課 (管財 課)	男女が共に仕事と家庭に関する責任を担えるよう、多様な保育ニーズに対応する ため、夜間保育、延長保育、夜間学童保育などを整備しており、本学保育所は必 要な機能等を備えていると考えます。
77	54	鈴木 委員	火災訓練、地震訓練の参加者数をご教示ください。	総務課	参加者数は、職員438名、学生206名(医学部・保健医療学部の両学部1年生)です。また、自衛消防隊(総務係、警備員、班長10名)による連絡・通報訓練も併せて実施しました。